

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8 年 2 月 17 日

(単位：千円)

所属	0143200000	都市整備課	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	出力段階	査定5
会計	01	一般会計	634,798	834,779	806,086	734,426	-100,353	40	土木費
款	07	土木費	634,798	834,779	806,086	734,426	-100,353	25	都市計画費
項	04	都市計画費	634,798	834,779	806,086	734,426	-100,353		
目	02	土地区画整理費	634,798	834,779	806,086	734,426	-100,353		
事業1	072	01070402	634,798	834,779	806,086	734,426	-100,353	補単区分	単独
事業2	010	秦野駅南部(今泉)土地区画整理事業費	477,499	627,628	668,282	596,691	-30,937	臨経区分	臨時経費
事業3	001	秦野駅南部(今泉)土地区画整理事業費	477,499	627,628	668,282	596,691	-30,937	主要事業	非主要
事業性質区分	政策的経費事業	重点ヒアリング対象外	主体区分	市	連結区分1	連結区分2	連結区分3		
新規継続	継続	ハード事業	ハード事業	評価対象	事業区分1	事業区分2	事業区分3		

区 分	財 源 内 訳					計
	特 定 財 源					
	国庫支出金	県支出金	地方債	使用料・手数料	その他	一般財源
前年度予算額	112,662	0	220,700	0	1,160	293,106
本年度予算額	144,653	0	252,900	0	447	198,691
増減額	31,991	0	32,200	0	-713	-94,415
構成比(%)	24.2	0.0	42.4	0.0	0.1	33.3

歳入科目款-細々節/所属/編成区分 名 称	充 当 額
13-01-02-01-04/0143200000/0515 電線共同溝建設負担金	447
15-02-05-02-03/0143200000/0505 社会資本整備総合交付金(土地区画整理費 交付率1/2)	144,653
22-01-05-03-02/0110250000/0505 秦野駅南部(今泉)土地区画整理事業債	122,300
22-01-05-03-02/0110250000/0515 秦野駅南部(今泉)土地区画整理事業債	130,600
計	398,000

節	節 名	前々年度決算額	前年当初額	要求額	査定額	増減額	構成比(%)
01	報酬	63	158	194	194	36	0.0
08	旅費	11	29	28	24	-5	0.0
10	需用費	137	10	58	57	47	0.0
11	役務費	66	67	140	140	73	0.0
12	委託料	66,407	127,493	122,611	122,611	-4,882	20.6
14	工事請負費	69,165	106,257	135,861	122,275	16,018	20.5
18	負担金、補助及び交付金	13,361	35,524	31,030	31,030	-4,494	5.2
21	補償、補填及び賠償金	328,289	358,090	378,360	320,360	-37,730	53.7

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	014320000	都市整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	04	都市計画費
目	02	土地区画整理費	事業 1	072	01070402
事業 2	010	秦野駅南部（今泉）土地区画整理事業費	事業 3	001	秦野駅南部（今泉）土地区画整理事業費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 都市計画道路3・4・4尾尻諏訪原線の接続整備、区画道路等の公共施設の整備改善及び沿道住宅地の利用増進を図る。
- ・内容 秦野駅南部土地区画整理事業（昭和54年施行区域決定）における事業未着手地域において、市施行による土地区画整理事業を実施している。
- ・SDGs 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効果 良好な都市機能の向上と健全な市街地の形成
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 土地区画整理法
- ・計画 総合計画（基本施策411 都市形成と基盤整備の推進）、都市マスタープラン

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 : 4,697,129千円（うち国庫対象事業費：1,895,000千円）
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：477,499千円（68.7%）
- ・令和7年度予算（前年度繰越分含む） 事業費（進捗率）：669,328千円（82.9%）
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：596,691千円（95.6%）
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）：206,325千円（100.0%）

3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 年度当初に仮換地指定を行った区域において移転等対象者への補償及び工事を進めた。
- ・令和7年度 前年度に引き続き、年度当初に仮換地指定を行うとともに、移転等対象者への補償及び工事を進めた。

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

該当なし

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

仮換地指定に基づき、移転等対象者への補償及び工事を進める。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0143200000	都市整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	04	都市計画費
目	02	土地区画整理費	事業 1	072	01070402
事業 2	010	秦野駅南部（今泉）土地区画整理事業費	事業 3	001	秦野駅南部（今泉）土地区画整理事業費

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

埋蔵文化財の発掘調査が完了することに伴い、道路等築造工事に着手することができるようになったため、工事関連費が増大するものの、国の令和7年度補正予算による社会資本整備総合交付金を活用し、令和8年度に執行を予定していた補償を前倒して執行することに伴い補償費が減少し、要求額全体としては減額する。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

令和5年度予算 委託料：27,899千円 工事費：101,700千円 補償費：387,560千円
 令和6年度予算 委託料：74,000千円 工事費：75,547千円 補償費：388,730千円
 令和7年度予算 委託料：127,493千円 工事費：106,257千円 補償費：358,090千円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

公共施設の整備改善と沿道住宅地の利用増進を図るため、移転補償、宅地造成工事及び街路築造工事等を円滑に進める。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0143200000	都市整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	04	都市計画費
目	02	土地区画整理費	事業 1	072	01070402
事業 2	020	インター周辺整備事業費	事業 3	001	インター周辺整備事業費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 土地区画整理事業による公共施設の整備改善により、地域環境と調和した産業系土地利用の実現を図り、産業や地域の活性化につなげる。
- ・内容 インター周辺における産業拠点の整備促進のため、土地区画整理組合に対する支援等を行う。
- ・SDGs 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
11 住み続けられるまちづくりを
17 パートナーシップで目標を達成しよう

(2) 効果・目標値

- ・効果 健全な市街地の形成、産業系土地利用の実現
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 土地区画整理法、秦野市土地区画整理事業補助金交付要綱
- ・計画 総合計画（基本施策 411 都市形成と基盤整備の推進）、都市マスタープラン

2 全体計画[P]

- ・令和6年度決算 事業費：153,949千円
- ・令和7年度予算 事業費：203,221千円
- ・令和8年度予算 事業費：133,721千円
- ・令和9年度以降 事業費：288,970千円

3 令和6年度・令和7年度の実績内容[D]

- ・令和6年度 補助金を交付し、戸川地区及び秦野中井インターチェンジ南（西大竹）地区における土地区画整理事業を支援した。
- ・令和7年度 補助金を交付し、戸川地区及び秦野中井インターチェンジ南（西大竹）地区における土地区画整理事業を支援した。

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

事業期間が約5年間となることから、その期間中の物価及び人件費の高騰による補助対象工事費の増大及び起因して市の補助金額も増大することが引き続き懸念される。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0143200000	都市整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	04	都市計画費
目	02	土地区画整理費	事業 1	072	01070402
事業 2	020	インター周辺整備事業費	事業 3	001	インター周辺整備事業費

戸川地区及び秦野中井インターチェンジ南（西大竹）地区における組合土地区画整理事業に対して、技術的支援を行う。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

令和8年度は戸川地区及び秦野中井インターチェンジ南（西大竹）地区における関連工事の進捗により、令和7年度と比して補助金額が抑えられたため。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ・ 令和6年度予算（補助金）：補助件数 2件 153,650千円
- ・ 令和7年度予算（補助金）：補助件数 2件 203,140千円
- ・ 令和8年度予算（補助金）：補助件数 2件 133,700千円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

産業や地域の活性化につなげるため、引き続き戸川地区及び秦野中井インターチェンジ南（西大竹）地区で施行する組合土地区画整理事業の支援を行う。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0143200000	都市整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	04	都市計画費
目	02	土地区画整理費	事業 1	072	01070402
事業 2	030	土地区画整理事業推進事務費	事業 3	001	土地区画整理事業推進事務費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 土地区画整理事業により、道路、公園、下水道等の公共施設の整備と宅地増進を図る。
- ・内容 土地区画整理事業の啓発及び組合支援等を行う。
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

(2) 効果・目標値

- ・効果 良好な住環境の創出
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 都市計画法
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・令和6年度決算 事業費（進捗率）：3,350千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：3,930千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率）：4,014千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率）： 千円

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 関係権利者に対し、土地区画整理事業による新市街地の整備に向けた啓発を行った。
- ・令和7年度 関係権利者に対し、土地区画整理事業による新市街地の整備に向けた啓発を行った。

4 事業の自己評価（目標値に対する効果の検証・課題・問題点等）[C]

該当なし

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

関係権利者に対し、土地区画整理事業による新市街地の整備に向けた啓発を行う。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

令和5年度から雇用している会計年度任用職員の雇用経費について、神奈川県最低賃金の改定や昇給に伴う報酬及び共済費の引き上げにより、増額となったため。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

所属	0143200000	都市整備課	会計	01	一般会計
款	07	土木費	項	04	都市計画費
目	02	土地区画整理費	事業 1	072	01070402
事業 2	030	土地区画整理事業推進事務費	事業 3	001	土地区画整理事業推進事務費

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ・令和5年度会計年度任用職員の報酬等：2,077千円（予算額）
- ・令和6年度会計年度任用職員の報酬等：2,837千円（予算額）
- ・令和7年度会計年度任用職員の報酬等：3,387千円（予算額）

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

引き続き、関係権利者に対し、土地区画整理事業による新市街地の整備に向けた啓発を行う。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

該当なし

(2) 自然災害対策への取組

該当なし

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

該当なし